



「本当につくりたかった未来形のオーケストラ」とともに
ベートーヴェン生誕250年を祝う厳選プログラムを

佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団
創設15周年記念特別演奏会

©Takashi Iijima

それいけ！アンパンマン ミュージカル 勇気の花に歌おう♪

2020年 2月9日(日) 【1回目】開演11:30(開場11:00)【2回目】開演14:30(開場14:00)

ホール 販売中



アンパンマンとなかまたちが歌って踊る楽しいステージ

入場料 前売券:2,800円、当日券:3,000円
全席指定・税込 ※会員割引はありません。
※3歳以上有料。
※2歳以下は保護者1名につき、1名勝上鑑賞可。ただし、席が必要な方は有料。

主催 広島テレビ放送株式会社 **共催** ポポロ **協賛** JA共済

お問合せ 広島テレビ イベントインフォメーション
Tel.082-567-2500(平日10:00~18:00)
ポポロ

チケット取扱 駐車場事前精算

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

ポポロクラブ感謝企画

ポポロクラブ会員の皆さまへ

ポポロ内のカフェ「マルニタス」のドリンクチケットを、
会員の皆様にお届けいたしますので、ご利用ください
ませ。対象となるドリンクメニューは、店舗でご確認
ください。

*ドリンクチケットはpopolo news 12-1月号に同封してお送りしています。
*ご利用時チケットの裏面にポポロクラブ会員番号とお名前をご記入ください。

カフェマルニタス
ドリンクチケット
プレゼント



ポポロクラブ
アーティスト
グッズ
プレゼント

森高千里 この街TOUR2019 オフィシャルグッズ

締め切り 1月6日(月)必着

フェイスタオル

1名様



応募方法

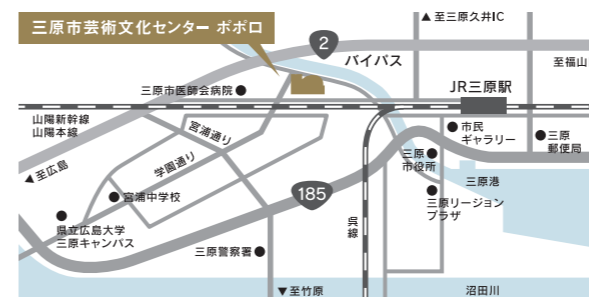
ハガキまたはメールで【ご希望の品名、ポポロクラブ会
員番号、住所、氏名、電話番号】をご記入の上、下記までご応
募ください。当選の発表はプレゼントの発送をもってかえ
させていただきます。

ハガキ

〒723-0051 広島県三原市宮浦2-1-1
ポポロ「森高千里」プレゼント 係

Eメール

event@popolo.hall-info.jp
※件名に「森高千里 プレゼント応募」と入力してください。



三原市芸術文化センター ポポロ

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号
E-mail:info@popolo.hall-info.jp
https://mihara-popolo.hall-info.jp

開館時間 9:00~22:00 受付時間 9:00~20:00

TEL.0848-81-0886 FAX.0848-81-2155

アクセス

三原駅より徒歩約20分
三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センター・ポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
広島空港よりお車で約35分
山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分

クラシック界の常識を打ち破る、 未来系のオーケストラ《兵庫芸術文化センター管弦楽団》 エフゲニ・ボジャノフをソリストに迎え、 芸術監督・佐渡裕とともに12年ぶりにポポロに登場します！

国際的に活躍する指揮者・佐渡裕

バーンスタインや小沢征爾らに師事し、1989年に若手指揮者の登竜門といわれるプザンソン国際指揮者コンクールで優勝。世界の一流オーケストラに多数客演を重ねて活躍する佐渡裕。2015年に110年以上の歴史を持つトーンキンストラ管弦楽団の音楽監督に就任し、ヨーロッパでの拠点をウィーンに置いて活動しています。

その佐渡裕が「本当につくりたかった未来形のオーケストラ」と強い思いを持って育てている兵庫芸術文化センター管弦楽団が創設15周年を迎えます。

PACオケの魅力

PACオケの楽員は20〜30代を中心とした若い奏者たち。半数が外国人メンバーでニューヨーク、シカゴ、フィラデルフィア、ベルリン、ロンドン、ウィーン、パリなど、世界各地のオーケストラで選ばれたプレイヤーたちです。日本人メンバーの中にも留学中の学生や、すでに外国での演奏活動をはじめている若手プレイヤーたちが、佐渡裕の打ち出したPACオケのコンセプトに共感、続々とオーディションに挑んできました。こうして才気あふれる若手プレイヤーが結集。世界一

フレッシュでインターナショナルなオーケストラが誕生しました。

PACオケに在籍する期間、プロフェッショナルとしての腕をさらに磨き、室内楽から大編成、オペラにいたるまで演奏クオリティ、舞台に立つ人間としてのパフォーマンスグアーツを深めています。

「まるで魔術のよう」と称される ボジャノフのピアノ

近年佐渡裕と国内外で共演を重ねているブルガリア出身の奇才、エフゲニ・ボジャノフ（ピアノ）。

2015年のPAC全国ツアーでもソリストを務め、2018年2月にウィーン楽友協会と佐渡裕と本ツアーで演奏する「皇帝」を共演。改めてボジャノフの才能と音楽世界を惚れ直した佐渡裕が、今回の記念ツアーのソリストに指名しました。佐渡とはもちろんのことPACとも相性が抜群で、再共演での化学反応が期待されます。

ボジャノフは1984年ブルガリア生まれ。リヒテル、エリザベト等、数々のコンクールで上位入賞を果たし、2010年第4位に入賞したショパン国際ピアノコンクールで「躍注目されるようになりました。審査員の1人だった世界最高峰ピアニスト、マルタ・アルゲリッチに至っては、拍手する

ことを許されていない審査員の立場でありながら、「許されない」と分かっていながら、スタンディングオベーションを贈らずにはいられなかった」とボジャノフを絶賛しました。

ボジャノフは、ピアノから美しい音を引き出すために執拗なまでのこだわりを持ち、その結果生み出されるのは誰にも真似できない百面相のような美音。ボジャノフはインタビューで「華麗な演奏を目指してはいません。いつも考えているのはコンサート、そしてホールという空間に魔術をかけたか、ということ。錯覚と魔法とも言いたいでしょうか。華麗とは異質のものです。」と答えています。他のピアニストとは明らかに異なる音世界を創り出し、聴衆を文字通り魔法にかける至宝のピアニスト。佐渡裕とのタッグで特別な「皇帝」協奏曲を披露します。

佐渡×PAC×ボジャノフ

5年ぶりの全国ツアー
渾身のタクトで贈る、超豪華！
ベートーヴェン名曲プログラム

2020年はベートーヴェン生誕250年のアニバーサリー。佐渡×PAC×ボジャノフ5年ぶりの全国ツアーはベートーヴェンのスペシャル・コンサートです。

「傑作の森」と称される、まさにベートーヴェン黄金期の作品から、ピアノ協奏曲の

なかでもひとときわ人気が高く、煌びやかな「皇帝」、そしてベートーヴェン自身が一番気に入っていた交響曲と言われる第3番「英雄」、期待に胸が膨らみます。

ツアーを前に佐渡裕、エフゲニ・ボジャノフからメッセージが届きました。

「ベートーヴェンの作品はシンプルながら驚きに満ちあふれ、壮大な音の神殿に足を踏み入れるような興奮を与えてくれます。昨年ウィーンで一緒に『皇帝』を演奏し大鳴采を浴びたエフゲニ・ボジャノフは世界中で僕が最も気に入っているピアニストの1人です。彼の魅力は、彼の頭の中に描かれている非常に創造的な音のイメージをその卓越したペダル使いによって見事に聴かせる、美しく力強い音色です。ぜひベートーヴェンの真髄を会場に来て生の音で味わって欲しいですね。」（佐渡裕）

「兵庫芸術文化センター管弦楽団と共に三原市芸術文化センターで演奏できることを楽しみにしています。2020年はベートーヴェンの記念の年ですが、ピアノ協奏曲「皇帝」はベートーヴェンの素晴らしさを堪能いただける作品です。敬愛する佐渡さんとは、何度共演しても毎回新鮮な興奮があります。今回も特別な演奏会になるでしょう。ぜひコンサートにお越しください。」（エフゲニ・ボジャノフ）

ボジャノフの華麗なピアノリズムが炸裂する「皇帝」、華々しく躍動感あふれる「英雄」、佐渡裕で聴くベートーヴェンの超名曲を、ぜひお楽しみに！

2020
1.25
sat
Mihara
Performing
Arts Center
Popolo



©Yuji Hori

佐渡 裕

Yutaka Sado, conductor

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年プザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。

現在、パリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、北ドイツ放送交響楽団等、欧州の一流オーケストラに毎年多数客演を重ねている。2015年9月より、オーストリアを代表する100年以上の歴史を持つトーンキンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。

オペラ公演でも海外での実績を重ねており、2003年エクサンプロヴァンス音楽祭での「椿姫」(演奏:パリ管弦楽団)、2007年(オランジュ音楽祭)「蝶々夫人」(演奏:スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場の2010年「ペーター・グライツ」、2012年「カルメン」、2015年「フィガロの結婚」などがある。

国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDは「ベートーヴェン:交響曲第5番(運命)/シューベルト交響曲第7番(未完成)(ベルリン・ドイツ交響楽団)」佐渡裕「ベルリン・フィル・デビューLIVE」など多数リリース。最新盤はトーンキンストラ管弦楽団を指揮した12枚目のCD「マーラー:交響曲第5番」を2019年11月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP新書)などがある。

オフィシャル・ファンサイト <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>

エフゲニ・ボジャノフ Evgeni Bozhanov, piano

ブルガリア出身。6歳でピアノを始め、2001年に単身ドイツ留学。ボリス・プロコフ氏、ゲオルク・フリードリヒ・シェンク氏に師事。2008年リヒテル国際ピアノコンクール優勝、2010年エリザベト王妃国際ピアノコンクール第2位。同年ショパン国際ピアノコンクール第4位入賞。

これまでに、ベルリン・ドイツ交響楽団、バイエルン放送室内管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール管弦楽団、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団など、世界の名だたるオーケストラと共演。指揮者では、ユベール・スターン、佐渡裕、ユッカ=ベッカ・サラステ、トゥガン・ソヒエフ、ダニエール・スタティオーニらと共演。

CDは〈ドイツレコード評論賞〉を受賞した「フレデリック・ショパン」、最新作は、シューベルトの最後のソナタを中心に、レーガーが編曲したブラームスとリヒャルト・シュトラウスの名曲を併せた「明日!」。2011年、2015年兵庫芸術文化センター管弦楽団の定期演奏会および国内ツアーに出演。



©Marco Borggreve

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした兵庫芸術文化センターの専属楽団。芸術監督は佐渡裕。世界中でオーディションを行い、多国籍の若手奏者により編成されアカデミーの要素も持つ。同センターを拠点に多才な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。

<http://hpac-orc.jp>



©Takashi Iijima

佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団 創設15周年記念特別演奏会

1月25日(土) 開演15:00(開場14:15)

ホール 販売中

入場料 (全席指定・税込) S席/一般:8,800円(会員8,000円)、ペア:17,000円、25歳以下:2,500円、セット券:12,000円 ※森麻季 音の美術館 (12/22開催)との2公演セット
A席/一般:7,500円(会員6,800円)、ペア:14,000円、25歳以下:2,000円
*未就学児の入場は不可。 *ペア券、セット券はポポロ、ポポロオンラインのみ、25歳以下はポポロのみ取り扱い。

プログラム ベートーヴェン / 序曲「コリオラン」
ベートーヴェン / ピアノ協奏曲第5番「皇帝」
ベートーヴェン / 交響曲第3番「英雄」
*曲目、曲順は変更になる場合がございます。

チケット取扱 **ポ** **Net** **PC** **P** 駐車場事前精算

PRICE
20%
DOWN
1/15~

SETOUCHI JAZZ CASTLE'20

2020年2月23日(日) 開演10:30(開場10:00) ホール、ホワイエ、リハーサル室、練習室1 早割チケット販売中



出演: スペシャルゲスト:大西順子トリオ(大西順子(pf)、井上陽介(b)、高橋信之介(ds))
学生プラス/ビッグバンド4組、一般グループ約10組

入場料 早割:2,500円(～12/20)、前売:3,000円(12/21～2/22)
全席自由・税込 当日:3,500円、中高生:1,000円
*会員割引はありません。*小学生以下は無料。

主催 SETOUCHI JAZZ CASTLE実行委員会、ポポロ
後援 三原市、三原市教育委員会、三原観光協会、三原テレビ放送、FMみはら
協力 広島大学JAZZ研究会
お問合せ 実行委員会事務局Tel.080-3314-1108(永田) http://setouchijazzcastle.com

★注意事項★
入場は先着順となります。
ホール以外の(ホワイエ)〈リハーサル室〉〈練習室1〉では座席数以上の入場があった時は、立ち見となる場合がありますので、ご了承ください。*ホール内での立ち見は消防法で禁止されています。

チケット取扱 早割 **ポ** **Net** **ひ** 前売 **ポ** **Net** **ひ** うきしろロビー **☎** **🚗** **P** 駐車場事前精算

ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーション2019

開催中～2020年1月13日(月・祝) 点灯時間17:00～21:30 ホワイエ中庭、芝生広場 *設備点検の特別休館日(12/17)、年末年始休館日(12/29～1/3)は休止



芝生広場には瀬戸内海をイメージした光の海。
ホワイエ中庭には、ピアノ、ハープ、コントラバスのオブジェを設置。
心癒される灯りと音楽をお楽しみください。

シャボン玉 17:30、18:00、18:30、19:00、19:30、20:00、20:30、21:00 各5分間

ポポロ公式Instagram ハッシュタグキャンペーン
「#ポポロ冬フォト2019イルミネーション」
POPOLO.MIHARA
ポポロ冬の祭りイルミネーション開催期間中にポポロで撮影した写真を、Instagramに投稿してください!

応募作品の中から選出された5名様に、地元産の素材にこだわった「お菓子工房godot」の菓子詰め合わせをプレゼントします。

【応募締切】2019年12月28日
【応募方法】①三原市芸術文化センター公式アカウント(@popolo_mihara)をフォロー
②投稿する写真にポポロ公式アカウントをタグ付け
③「#ポポロ冬フォト2019イルミネーション」と「@popolo_mihara」を付けて写真を投稿
投稿の決まりなど詳細はポポロホームページをご覧ください。
*このキャンペーンは三原市芸術文化センターが企画・運営するもので、Instagramが後援、支持するものではありません。

★★ フォト・シューティング@ホワイエ ★★ 12月2日(月)～5日(木)4日間、1日1組(10名まで)の限定企画です。

普段は入ることができないホワイエ・中庭で写真撮影はいかが?
◎開催期間中、毎日先着10組の申し込みを受け、17時30分に抽選し1組を選びます。
◎当選者が中庭に入ることができる時間は10分間です。オブジェやライトに注意して撮影してください。
詳しくはポポロホームページをご覧ください。

Café maru 2 tasu イルミネーション期間限定メニュー



イルミネーション期間限定のミニコース(要予約・2500円～)、
パスタ、ドリア、ピザなどご用意しています。

◆イルミネーション期間の営業時間、*お食事、コースは要予約
平日 9:00～20:00(19:00Lo)
金・土・日 9:00～21:30(21:00Lo)

お問合せ Café maru 2 tasu(ポポロ内) Tel.0848-81-1200(9:00～20:00)

*写真と内容が異なる場合がございます。予めご了承ください。

森麻季 音の美術館 ～イタリア 美への旅路～

12月22日(日) 開演15:00(開場14:30) ホール 販売中



まるでイタリアの美の世界を旅するようなコンサート。
スクリーンに映し出される名画の数々と、それにまつわる物語をテーマにした名曲を
日本を代表するソプラノ森麻季が美しい語りとともに歌い上げます。

ピアノ:山岸茂人 語り:浦久俊彦

入場料 一般:4,000円(直前割引3,200円)、25歳以下:1,000円
全席指定・税込 *直前割引価格(3,200円)での販売は12/12から *未就学児の入場は不可。

主催 ポポロ、中国新聞備後本社 **後援** 三原市 **お問合せ** ポポロ

プログラム
アヴェ・マリアの名曲たち バッハ/グノー、シューベルト
ブッチーニ/歌劇「ジャンニ・スキッキ」より 私のお父さん
ブッチーニ/歌劇「ラ・ボエーム」より ムゼッタのワルツ 他
*曲目、曲順は変更になる場合がございます。

チケット取扱 **ポ** **☎** **🚗** **P** 駐車場事前精算

PRICE
20%
DOWN
12/12～

音楽のTOBIRA 新春の調べ 躍動 十七絃 箏

2020年 1月19日(日) 開演14:00(開場13:30) ホワイエ 12/1発売



新春のホワイエに響く雅な音色。
古典から現代曲まで幅広い作品を
お楽しみください。

出演:KOTOユニット・シャシャテン

入場料 演奏会のみ 一般:500円(会員450円)
全席自由・税込 お抹茶券付き 一般:800円(会員750円)
*お抹茶、お菓子のみの販売はありません。

主催 ポポロ
企画・制作 ポポロファミリー
(ポポロ文化ボランティア)
お問合せ ポポロ

チケット取扱 **ポ** **☎**

演奏予定曲
宮城道雄/春の海
沢井忠夫/風衣
沢井比河流/吟遊歌 他
*曲目、曲順は変更になる場合がございます。

◆お茶席
12:45～13:45
(50席)
15:00～15:30
(10席)



Let'sホワイエ ヴォーカル“夢”コンサート

2020年 1月26日(日) 開演15:00(開場14:30) ホワイエ



歌うことが大好きなメンバーで結成された
女声コーラスグループ「ヴォーカル“夢”」のコンサート。

出演:ヴォーカル“夢”

入場料 800円
全席自由・税込

主催 ヴォーカル“夢”、ポポロ
後援 竹原市教育委員会、三原市教育委員会、
広島県合唱連盟、たけはら音楽連合会
お問合せ 0848-62-5899(出雲)、0846-22-2956(梅谷)

チケット取扱 ポポロでの取り扱いはありません。上記お問合せ先へお申し込みください。

演奏予定曲
木下牧子/栗のうた
信長貴富/きみ歌えよ・春
日本のうたメドレー 他
*曲目、曲順は変更になる場合がございます。

ポポロクラブ会費
割引のご案内

年度後半(10月以降)に
ご入会の場合、
年会費 2,000円を

50%OFF!

◆詳しくはお問い合わせください。
Tel.0848-81-0886

ここに記載されている情報は11月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。
 ※当日券は前売販売にて残席がある場合のみとなります。

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入場料	主催	お問い合わせ
12	1	日	岡崎 倫典 Acoustic Live in Christmas Lights	ホワイエ	16:30	17:00	19:00	【全席自由】 一般:2,500円(会員:2,200円) ※限定60席(ワンドリンク、ライトミール付き) ※未就学児入場不可	三原市芸術文化センター ポポロ	0848-81-0886
	5	木	シャンソン発表会 ～ラ・ルミエール・ド・ラ・ シャンソンコンセール～	ホワイエ	15:30	16:00	18:00	【全席自由】 一般:1,000円(当日券有)	株式会社 ワタナベミュージックラボ	0848-63-2180
	7	土	第21回みはら市民音楽祭	ホール	9:30	10:00	15:00 (予定)	【全席自由】 入場無料	三原市 三原市教育委員会 三原市民音楽祭実行委員会	三原市教育委員会 文化課 0848-64-9234
	8	日			9:30	10:00	15:40 (予定)			
	15	日	第22回 三原市民ミュージカル ぼくらの未来日記 ～用倉山で出会った仲間～	ホール	16:20	17:00	19:00	【全席自由】 大人:1,800円(当日2,500円) 高校生以下:900円(当日1,000円)	三原市民ミュージカル 実行委員会	三原市民ミュージカル 実行委員会事務局 080-6316-2709
	15	日	Song of Heart 第20回 歌の花束	リハ室	14:00	14:30	16:00	【全席自由】入場無料 ※チラシ持参の方、先着20名様に「歌の花束」 掲載のコミック本(三原ドロッパス)プレゼント	歌の花束実行委員会	0848-64-6712 (後藤)
	17	火	(臨時休館日)メンテナンス	全館						
	21	土	第1回 三原和太鼓教室～空組～ 演奏発表会	リハ室	18:30	19:00	20:00	【全席自由】 入場無料	三原和太鼓教室～空組～ 中野 歩	090-3175-0119 (中野 歩)
	22	日	森麻季 音の美術館 ～イタリア 美への旅路～	ホール	14:30	15:00	17:00	【全席指定】 一般:4,000円(会員:3,500円) ペア:7,200円 25歳以下:1,000円 セット券:12,000円(佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団5席とのセット)	三原市芸術文化センター ポポロ	0848-81-0886

～年末年始休館のお知らせ～ 12月29日(日)から1月3日(金)までは全館休館致します。

1	12	日	令和2年 三原市新成人のつどい	ホール	13:00	14:00	16:00	※関係者のみ	令和2年三原市新成人の つどい実行委員会	三原市教育委員会 生涯学習課 0848-67-6147
	19	日	音楽のTOBIRA 新春の調べ 躍動 十七絃 箏	ホワイエ	13:30	14:00	15:00	【全席自由】 一般:500円 会員:450円 (お茶席券付き)一般:800円 会員:750円 ※お茶席券のみの販売はありません。 【お茶席】 ①12:45～13:45(50席) ②15:00～15:30(10席)	三原市芸術文化センター ポポロ	0848-81-0886
	25	土	佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団 創設15周年記念特別演奏会	ホール	14:15	15:00	17:00	【全席指定】 S席:8,800円(会員:8,000円) ペア:17,000円 25歳以下:2,500円 セット券:12,000円(森麻季とのセット) A席:7,500円(会員:6,800円) ペア:14,000円 25歳以下:2,000円 ※未就学児入場不可	三原市芸術文化センター ポポロ	0848-81-0886
	26	日	Let's ホワイエ ヴォーカル"夢"コンサート	ホワイエ	14:30	15:00	16:00	【全席自由】 一般:800円	ヴォーカル"夢" 三原市芸術文化センター ポポロ	0848-62-5899 (出雲) 0846-22-2956 (梅谷)
	31	金	～わたしのためのコンサート～ Let'sスタインウェイ	ホール	12:00	12:00	17:00	【全席自由】入場無料 ※観覧は自由です。 ※参加者は要事前申込み ※開催期間 1/31(金)～2/2(日)	三原市芸術文化センター ポポロ	0848-81-0886

チケットのお求め方法 *公演によって取扱いが異なります。

ポ ポポロ窓口
9:00～20:00
電話予約
9:00～20:00
お支払い、お引取りは
ポポロ窓口で(現金のみ)

*発売日は開館時間の9時から購入順の番号札を配布、販売は10時から。
*発売日の翌日から受け付けます。受付開始時間までに完売した場合はご予約を承ることができません。

Net ネット予約(ポポロオンライン)
毎日午前3～4時のメンテナンス時間を除き、いつでも予約可能
お支払いはクレジットカード決済、お引取りはセブンイレブンで
*発売日は10時からの受付です。*事前にチケット購入画面から、利用登録をさせていただく必要があります。
*ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。

その他
 啓文社新浜店 0848-24-1077
 エディオン広島本店 082-247-5111
 スガナミ楽器本店 084-923-6150
 ローソンチケット https://l-tike.com/
 中国新聞備後本社 084-923-1717
 チケットぴあ https://t.pia.jp/
 中国新聞販売所(取り寄せ)
 e+ イープラス https://eplus.jp/
 福屋広島駅前店 082-568-3111

シャトルバス・駐車場のご案内

P 駐車場事前精算
 ※公演詳細ページに **P** マークの記載があるものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場として利用できます。各公演により駐車可能時間が異なります。また駐車可能台数には限りがありますのでご了承ください。
 ※公演詳細ページに **バス** マークの記載があるものは、終演後三原駅までの無料シャトルバスを運行します。どうぞご利用ください。

ポポロ駐車場退出時の混雑軽減の為、駐車料金の事前精算を開始します。
駐車場事前精算 マークがある公演時には、駐車料金の事前精算を行います。駐車券を精算受付にお持ちください。

～わたしのためのコンサート～ Let's スタインウェイ **ホール 募集**

1月31日(金)12:00～17:00 / 2月1日(土)9:30～17:00 / 2日(日)9:30～17:00

毎回好評の「Let's スタインウェイ」の日程が決まりました。
 世界最高峰の音色といわれるスタインウェイピアノを、響きに定評のあるポポロのステージでお弾きください。

- 例えば
- ・ご自分へのご褒美!リサイタル気分ですてージに
 - ・コンクール前の予行演習に
 - ・コンクールへの演奏審査を録音するために
 - ・スタインウェイ、ヤマハピアノの弾き比べ…など

- 参加料** 一区分 30分 / 2,000円
申込方法 12月7日(土)10:00より ポポロ窓口にて先着順で受付
 ※前回開催(2019年7月)に参加されていない方優先とします。
 前回参加者は12月14日(土)10:00から受付します。
 ※電話受付は各申込み日の翌日9:00より

前回参加のグループで 申込者が違う場合でも、受付は12月14日からです。

留意事項

- 使用設備(参加料に含まれる設備)
 ・グランドピアノ2台 ・ソリスト用譜面台 ・反響板 ・空調 ・基本照明 ・陰マイク
- 写真、ビデオ等はご自由に撮影ください。
- ピアノのピッチ442、位置は固定いたします。(調律は事前に行います。立会い、期間中の調律はございません。)
- ご利用時間はおひとり最大1時間まで。2名以上のグループは2時間までとします。
- ホール客席は観覧を希望の方に開放します。あらかじめご了承ください。
- 録音は有料です。録音媒体はCDのみ。CD1枚分(60分まで)1,000円。



コンサート・レビュー Concert Review

ニッセイ名作シリーズ
 物語付きクラシックコンサート
 アラジンと魔法のヴァイオリン

10月11日(金)ポポロでは、三原市内の児童を招待して「ニッセイ名作シリーズ 物語付きクラシックコンサート アラジンと魔法のヴァイオリン」を上演しました。この「ニッセイ名作シリーズ」は日本生命保険

相互会社の協賛により、日生劇場が制作したオペラ、クラシックコンサート、人形劇などの多彩なジャンルの公演に全国の子もたちを無料招待し、優れた舞台芸術に触れる機会を提供しています。
 今回ポポロで開催した「アラジンと魔法のヴァイオリン」は、関西フィルハーモニー管弦楽団の生演奏と、オペラやミュージカルなどで活躍する歌手や俳優が出演するミュージカルのような楽しい作品で、ホールはこの子どもたちの笑顔と歌声で溢れました。



佐藤俊介とオランダ・
 バッハ協会管弦楽団を聴いて

ポポロ文化ボランティア
 藤堂憲一郎

三原ポポロでのクラシックコンサートは、私にとって久しぶりであった。しかも10月6日は、世界屈指の古楽演奏団体「オランダ・バッハ協会管弦楽団」と同楽団の音楽監督であり、モダン・バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニスト佐藤俊介のコンサートである。随分前からこのコンサートは楽しみにしていた。大好きなバッハの曲を古楽器がどう奏でるのか、ワクワクしていた。
 佐藤俊介が音楽監督に就任して初の日本凱旋公演で、しかも西日本では京都と三原ポポロの二か所だけである。佐藤のコンサートは2015年、ピアニストの小菅優とデュオリサイタルを開いて以来二度目。前回のポポロの印象を「ちょうどいいサイズで音響がとても素晴らしかった」と述べている。何と嬉しいではないか。
 私にとって、古楽器の本格的なコンサートは初めてであった。バッハの作曲した18世紀のバロック音楽を当時の楽器で再現するのは興味津々である。
 バッハ中心に同年代のビゼンデルとヒュッパルダンの曲を間に挟み、6曲演奏した。古楽器は、柔らかく艶やかな音色でモダン楽器とは音質が全く違っていた。木製のフルートもオーボエも典雅な響きであった。ピアノの前身と言われ、豊臣秀吉も見たというチェンバロも優雅であった。ブランドンジュルク協奏曲第5番は、チェンバロ協奏曲と言っているほどの曲で、第1楽章のチェンバロの独奏は特に素晴らしかった。
 アンコールは、バッハの管弦楽組曲第2番バディネリと、管弦楽組曲第3番、「G線上のアリア」で有名なアリアであった。
 約600人の聴衆は、古楽の本場、オランダの優しく柔らかい音色をたっぷり味わえた至福の時を過ごした。
 (令和元年10月6日)